

【河川部門】

事業名 災害復旧事業梅谷川（地域住民との協働による多自然川づくり）
受賞機関 岐阜県大垣土木事務所
実施期間 平成20年11月～平成22年3月



整備前



整備後（河畔林の保全等）



地域住民との川づくり活動

〔事業概要と評価〕

平成20年に集中豪雨による災害を受けて、改良復旧事業を実施するに当たり、住民の愛郷心や連帯感が強いという当該地区の特徴を踏まえ、「多自然川づくり」に配慮した計画とし、地域の代表者からなる「梅谷川ベストラバー検討会」にて検討を重ねたうえで、梅谷川全体の川づくりを担う「梅谷フィールドグループ検討会」を組織するなど、地域住民が参加して、地域に適合した河川整備がなされた点を評価。

賛助会員：いであ(株)

事業名 東横山地すべり対策事業
受賞機関 国土交通省中部地方整備局 越美山系砂防事務所
岐阜県揖斐土木事務所
岐阜県揖斐川町
実施期間 平成18年4月11日～平成22年12月21日

崩壊直後



完成



〔事業概要と評価〕

平成18年5月に揖斐川左岸で発生した大規模崩壊に対し、岐阜県が事業主体となり災害関連緊急地すべり対策事業等により、早期復旧を図ったもの。地すべり発生当初から地すべり挙動を監視するための機器類（地盤伸縮計、CCTV、照明車、衛星通信車など）を国（越美山系砂防事務所等）が配備し、県及び揖斐川町で情報共有したほか、工事施工に際して無人化施工機械を導入することにより、安全かつ円滑に工事を進めたことは、他の模範となるものであり評価できる。